

令和4年1月20日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）に勤務する職員（1名）が、新型コロナウイルスに感染していることを1月18日に確認しました。

当該職員は、1月15日に医療機関で検査を受検し、17日に陽性が判明しました。（最終出勤日1月13日）

これを受け、当該職員の健康状態の継続的な把握を行っております。

また、当該職員の行動履歴を確認した結果、現時点では保健所からはH P S C関連の濃厚接触者等について連絡は受けていませんが、施設運営への影響はないと判断されることからH P S C各施設の利用を継続しています。

今後、保健所と連携し、適切に対応してまいります。

なお、現時点で当該職員との接触が疑われるH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員の施設の入館に際しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っております。継続的な施設利用者に対しては定期検査も行っております。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っております。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上